

創徳中学校通信



てき し おのれ し ひやくせんあや 敵を知り己を知れば百戦殆うからず

ひょうだい ことば ちゅうごくしゆんじゅうじだい きげんぜん ねん きげんぜん せいき そんし しそうか
表題の言葉は、中国春秋時代(紀元前771年～紀元前5世紀ごろ)の孫子という思想家
が書いた※兵法書の一節です。つまり、孫子は戦いの際には、敵の様子を知ることと客観的
に自分を知ることが大切であると説いています。

試合などでは相手がつきものです。その相手がどのような技量を持ち、どのような
メンバーで、どのような試合展開をするのかをある程度予測し、知っておけば、戦いに
見通しを持って臨むことができるでしょう。さらに言えば、自分(自分のチーム)が勝利す
るためには何が必要なのか、課題は何かを知り、それを克服していくことでさらに勝利の
確率は上がります。 ※兵法書-戦いの心得などが記された書物

さて、2年生は3月から「朝学」(8:30～8:40)に取り組んでいます。これは、中学1年生
から今まで学んだ内容を振り返るための学習です。

なぜ、孫子の兵法について触れたかと言えば、この「朝学」は正に「己を知る」大変重要
な学習であると考えられるからです。毎日の授業では新たな内容が進められていきます。
よって、なかなか今までの学習を振り返る時間を確保するのが難しいです。そんな中の
「朝学」は自分の「つまづき」を確認し(己を知る)、克服するにはもってこいの取組です。
2年生の皆さん、この10分間を大切にしてください。この10分間をどう生かすかで1年後
の進路の見通しが大きく変わってくるでしょう。ファイト!

あさがく とりくみ こうかてき ほうほう 朝学の取組を効果的なものにする方法



あさがく こうかてき ひけつ こた あ もんだい まちが
朝学を効果的なものにする秘訣は答え合わせにあり!です。できなかった問題、間違

えた問題は答え合わせの時にXをするだけ
でなく、教科書や「要点ガイド」で確認し、理解
に結びつけることです。ようこそ先輩で複数
の先輩方が次のようなアドバイスしてくれて
いました。「疑問を残さないようにする」「今の
苦手な分野を放置しない」「間違えた問題こそ
大切に」「自分は何が苦手なのかを知る」
「わからない問題は理解するまで繰り返し解
く」。どの言葉も通じるものがあります。先輩
の言葉に耳を傾け、実行してみよう!



先輩, アドバイスありがとうございました

1年生は2月27日に、2年生は3月3日に進路学習の一環として「ようこそ先輩」を実施しました。私立、公立前期選抜、鈴鹿高専への合格内定が決まった3年生10名が入試に向けての取り組み方や心構えの話をしてくれました。そして、驚いたことにすべての人がChromebookで作成した資料をプロジェクターで映し、分かりやすく伝えてくれました。そこには3年生の頼もしさと後輩のために一肌脱いでくれた優しさが感じられました。

さて、1,2年生には身近な先輩の経験談だからこそストレートに心に響いたのではないのでしょうか。参考になることがたくさんあったと思います。さあ、今後どうするかはあなた次第です。

(1年生の感想)



先輩方の動画を見て思ったことは、先輩方みんな真剣に進路のことを考えていたことが分かりました。先輩方の将来の夢や進路のために頑張っている情報を集めたり、勉強をしていた話を聞いてものすごくかっこいいと思いました。私も先輩方のように勉強を前向きに頑張っている姿になりたいと思いました。私はいつも勉強はそこそこできていればいいと思っていたけれど、先輩の実体験を聴いて、そこそこできていればいい、でなくて自分の全力を出さないといけないことに気づきました。2年生になった時にはそこそこではなく、自分の力を全力で出し切る気持ちを忘れずにがんばっていくことを目標にしていこうと思いました。私も先輩方のように妥協は一切せずに自分の力を最大限に出し切れるようになりたいです。

(2年生の感想)

学校の授業みたいに50分勉強して10分休憩したり、時間をはかたりしてメリハリをつけて勉強しているところがすごいと思いました。勉強がはかどらないときは勉強場所をかえるということを知り、これからやってみようと思いました。1,2年の復習をしようと思いました。学校のことを知るためにパンフレットを見たり、オープンスクールに行ったりしてみたいと思いました。学校のホームページもしっかり見たいです。間違えたところだけ効率よくまとめるのがすごいと思いました。過去問などを解いて、苦手を見つけておきたいと思いました。また、勉強の習慣もつけようと思いました。休憩の時に運動をしてみてもいい。勉強も部活もしっかり取り組み、メリハリをつけようと思いました。先輩の話で聞いた勉強法や学校の決め方などを参考に今日からまた頑張りたいと思いました。

